

「尼崎市製造業の小規模企業者に関する実態調査」結果報告 (平成29年11月)

I 調査概要

- (1) 調査目的：尼崎市内製造業の小規模企業者を対象として、操業の実態を把握し、今後の施策のあり方を検討するための基礎資料とする。
- (2) 調査対象：尼崎市内に立地する製造業の小規模企業者（従業員20人以下）
- (3) 調査方法：郵送によるアンケート調査票の発送、郵送またはFAXによる回収
- (4) 調査時期：平成29年7月～8月
- (5) 配布・回収数：有効配布数987件、有効回収数369件、回収率37.4%
- (6) 調査協力：尼崎市、尼崎商工会議所

(注1) 調査対象企業は、平成26年経済センサス基礎調査の調査票情報から抽出（全数）した。

表 調査対象企業数等

	企業数	備考
H26経済センサス	1,468	A ※従業員20人以下
対象外	427	B ※Aのうち下記1)～4)を除く
調査対象(配布数)	1,041	C=A-B
未着(廃業等)	49	D
回収数	374	E
無効回収数	5	F ※従業員21人以上
有効配布数	987	G=C-(D+F)
有効回収数	369	H=E-F
有効回収率	37.4%	H÷G×100%

<対象外の企業>

- 1) 会社全体の従業員数が21人以上の企業
- 2) 支所（企業の代表者が不在の事業所）
- 3) 従業員数が1人の企業（事業承継の観点から）
- 4) 市外へ移転した企業または廃業した企業

(注2) 本報告の以下の部分では、設問ごとに無回答を除いた構成比率で結果を示している。また、小規模企業者のことを、個人事業を含めて「企業」と略記している。

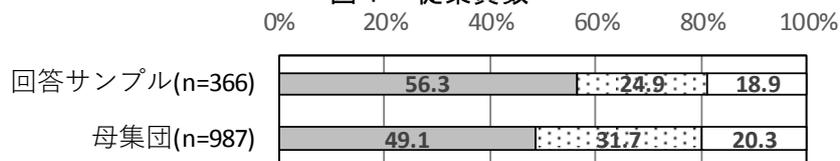
II 調査結果

1 従業員

(1) 従業員数（問1）

- ✓ 回答サンプルは、「5人未満」の企業が半数以上(56.3%)を占めており、「5人～9人」(24.9%)と合わせて、10人未満の企業が全体の約8割(81.1%)を占める。
- ✓ 母集団(有効配布数)との比較では、回答サンプルは「5人未満」の企業の比率が高く、「5～9人」の企業の比率が低い。

図1 従業員数

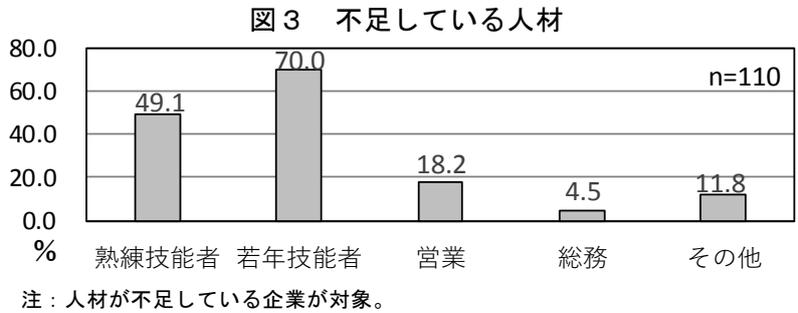
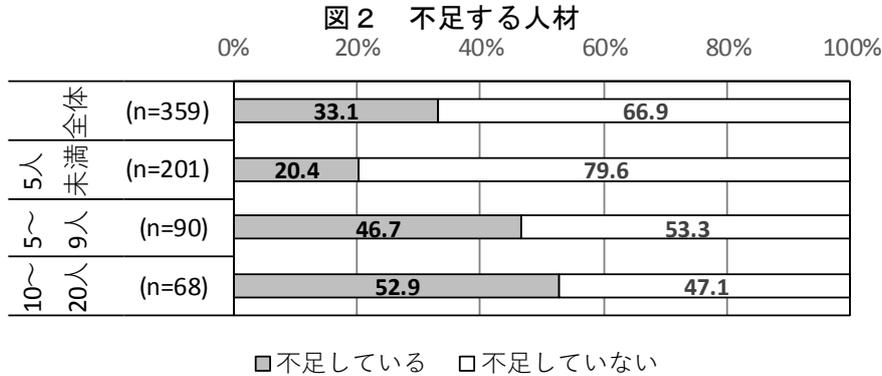


□5人未満 □5～9人 □10～20人

注：回答サンプルは、有効回収数（n=369）のうち従業員数（問1）が無回答の3件を除いている。

(2) 人材の不足 (問2)

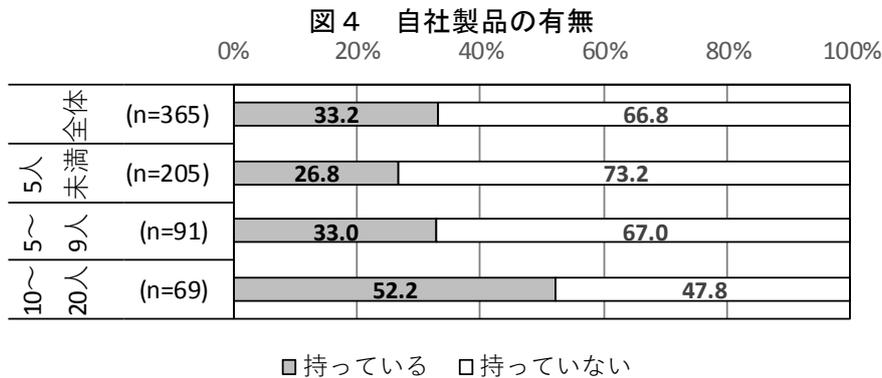
- ✓ 人材が不足している企業は 33.1%。
- ✓ 従業員規模別 (以下、「規模別」) にみると、規模が大きくなるほど、人材が不足している比率が高い。
- ✓ 不足している人材 (図3) は「若年技能者」(70.0%) がもっとも多く、「熟練技能者」(49.1%) が続く。



2 製品・技術

(1) 自社製品の有無 (問3)

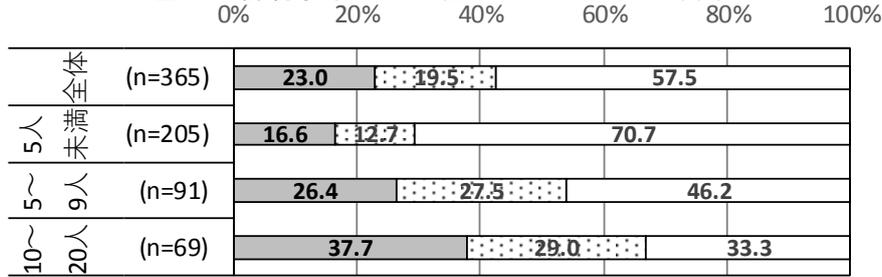
- ✓ 自社製品を持つ企業は 33.2%。
- ✓ 規模が大きくなるほど、自社製品の保有比率は高く、「10~20人」の企業では半数以上(52.2%)が保有。



(2) 新規事業 (新技術・新製品の開発、新分野進出など) の取り組み状況 (問4)

- ✓ 過去3年間に「新規事業に取り組んだ」企業は 23.0%で、「今後は取り組む予定」の企業は 19.5%。
- ✓ 規模が大きくなるほど、新規事業に取り組む比率が (今後取り組む比率も) 高い。

図5 新規事業の取り組み状況（過去3年間）

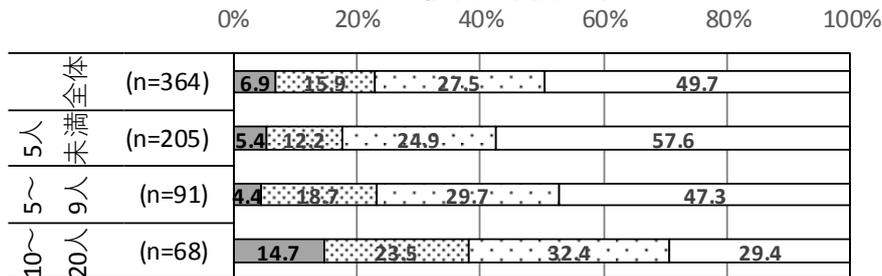


- 取り組んだ
- 取り組んでいないが、今後は取り組む予定
- 取り組んでいないし、今後も取り組む予定はない

(3) 独自の技術・製品の有無（問5）

- ✓ 独自の技術・製品を持つ企業は 22.8%（「産業財産権」または「他社では真似のできない独自の技術・製品」を持つ）。
- ✓ 「独自ではないが、他社より優れた技術・製品がある」企業（27.5%）を含め、約半数の企業（50.3%）が独自または他社より優れた技術・製品を持つ。
- ✓ 規模が大きくなるほど、独自または他社より優れた技術・製品を持つ比率が高い。

図6 独自の技術・製品の有無

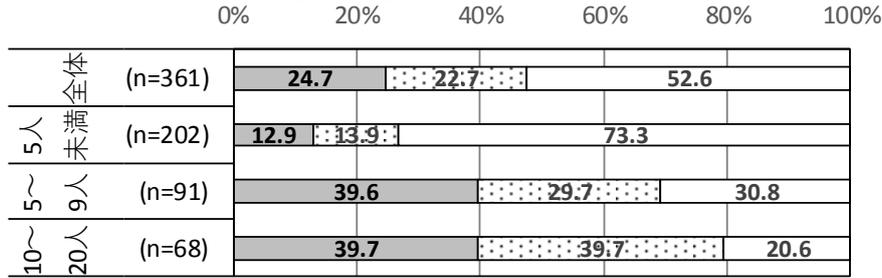


- 産業財産権（特許、実用新案など）がある
- 産業財産権はないが、他社では真似のできない独自の技術・製品がある
- 独自ではないが、他社より優れた技術・製品がある
- とくにない

(4) 技術・技能伝承の取り組み状況（問6）

- ✓ ベテラン従業員から若手従業員等への技術・技能の伝承に取り組んでいるのは 47.4%。このうち取り組みが「うまくいっている」企業は 24.7%で「あまりうまくいっていない」企業は 22.7%。
- ✓ 規模別にみると、「5人未満」の企業は「取り組んでいない」企業が 73.3%で、「5~9人」（同 30.8%）、「10~20人」（同 20.6%）と比較して技術・技能の伝承が進んでいない。
- ✓ 「5~9人」「10~20人」の企業で取り組みが「うまくいっている」企業はいずれも約4割。

図7 技術・技能伝承の取り組み状況



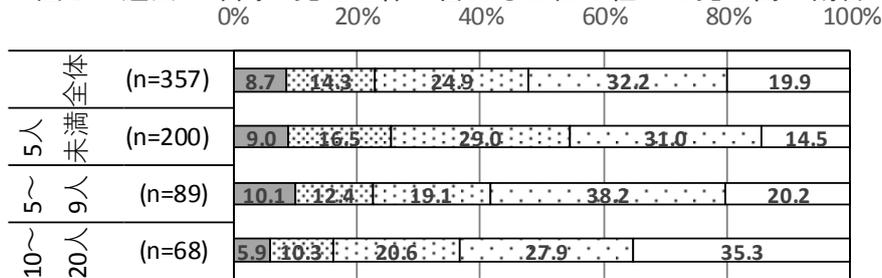
- 組織しており、うまくいっている
- 組織しているが、あまりうまくいっていない
- 組織していない（若手従業員がいない場合を含む）

3 取引

(1) 売上全体に占める上位1社への売上高の割合（問7）

- ✓ 約半数（47.9%）の企業が売上高の半分以上を上位1社に依存。
- ✓ 規模が大きくなるほど、上位1社への依存は弱まり、「25%未満」の比率が高くなる。

図8 過去1年間の売上全体に占める上位1社への売上高の割合

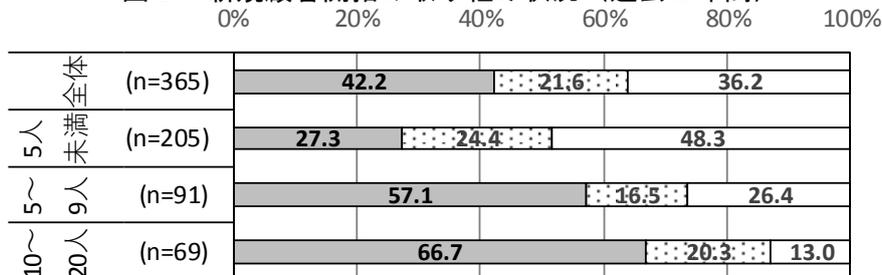


- 100%（1社のみ）
- 75%~100%未満
- 50%~75%未満
- 25~50%未満
- 25%未満

(2) 新規顧客開拓の取り組み状況（問8）

- ✓ 過去3年間に「新規顧客の開拓に取り組んだ」企業は42.2%で、「今後は取り組む予定の企業」は21.6%。
- ✓ 規模が大きくなるほど、新規顧客の開拓に取り組む比率が高い。

図9 新規顧客開拓の取り組み状況（過去3年間）

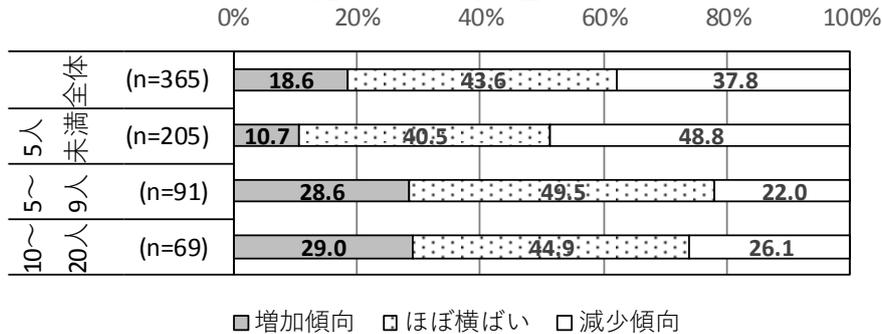


- 取り組んだ
- 取り組んでいないが、今後は取り組む予定
- 取り組んでいないし、今後もし取り組む予定はない

(3) 売上高の動向 (問 9)

- ✓ 過去3年間に売上高が「増加傾向」の企業 (18.6%) よりも、「減少傾向」の企業 (37.8%) の方が倍近く多い。
- ✓ 規模別にみると、「5人未満」の企業は「増加傾向」(10.7%) の比率が低く、「減少傾向」(48.8%) の比率が高いため、5人以上の企業と比較して厳しい状況がうかがえる。
- ✓ 「5～9人」と「10～20人」は、いずれも「減少傾向」の比率よりも「増加傾向」の比率の方が高い。

図 10 売上高の動向 (過去3年間)

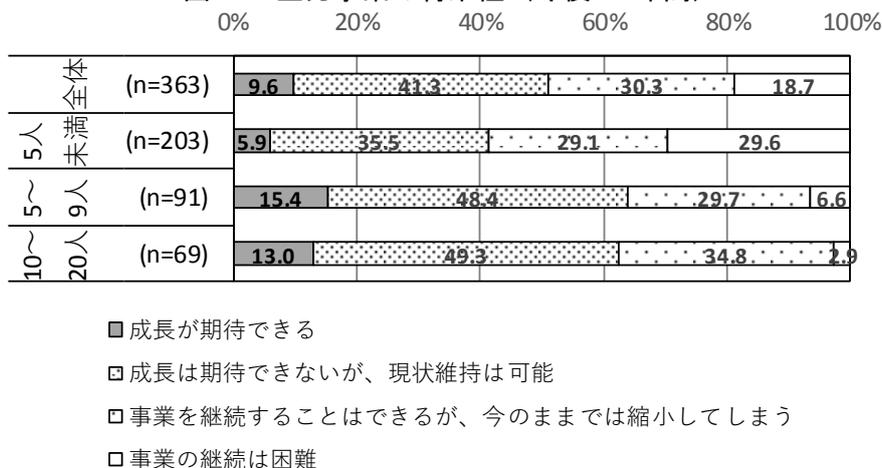


4 事業の継続・承継

(1) 主力事業の将来性 (問 10)

- ✓ 今後10年間の主力事業の将来性について、少なくとも現状維持は可能な企業（「成長が期待できる」または「現状維持は可能」）と将来困難に直面する企業（「今のままでは縮小」または「継続は困難」）が半数ずつ。
- ✓ 規模別にみると、「成長が期待できる」企業の比率は、「5～9人」「10～20人以下」では10%を超えるが、「5人未満」では5.9%と低い。
- ✓ 逆に、「継続は困難」とする企業の比率は「5～9人」「10～20人以下」では10%に満たないが、「5～9人」では約3割（29.6%）に達する。

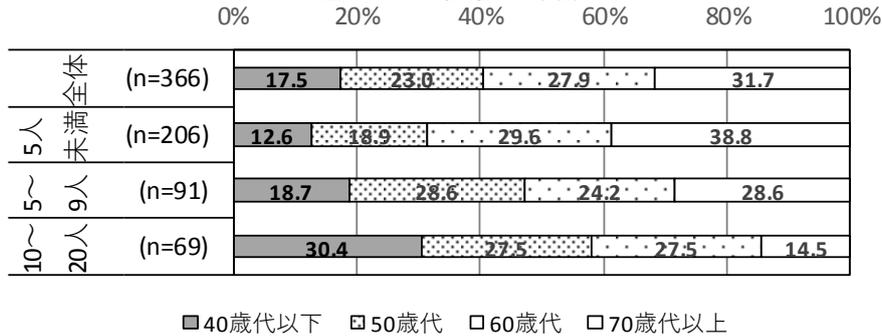
図 11 主力事業の将来性 (今後10年間)



(2) 代表者の年齢 (問 11)

- ✓ 代表者の年齢は「70歳代以上」(31.7%) の企業がもっとも多く、「60歳代」「50歳代」「40歳代」と若い年代ほど少ない。
- ✓ 規模が大きくなるほど、代表者の年齢が若い企業の比率が高い。

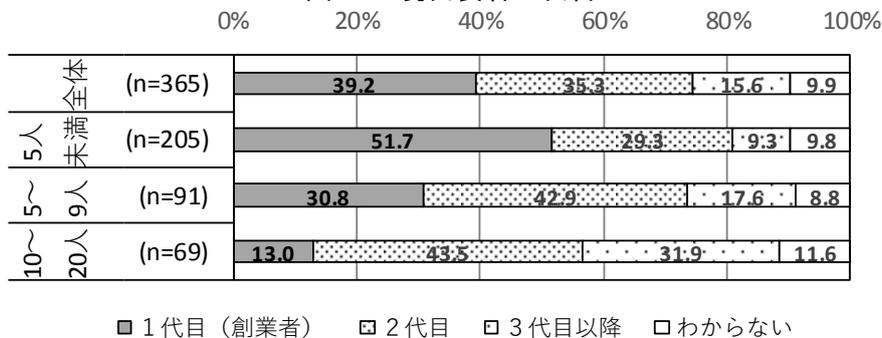
図 12 代表者の年齢



(3) 現代表者の代目 (問 12)

- ✓ 現代表者が「1代目(創業者)」の企業がもっとも多く約4割(39.2%)。
- ✓ 規模が大きくなるほど、2代目以降の企業の比率が高くなる。

図 13 現代表者の代目



(4) 後継者の有無 (問 13)

- ✓ 後継者が決まっている企業(以下、「決定企業」)は27.2%。
- ✓ 後継者がまだ正式には決まっていない企業(以下、「未定企業」)は30.1%。
- ✓ 廃業を考えている企業(以下、「廃業予定企業」)は30.3%。
- ✓ 現代表者が若くまだ後継者を決める必要がない企業(以下、「時期尚早企業」)は12.4%。

表 1 後継者の有無(単一回答)

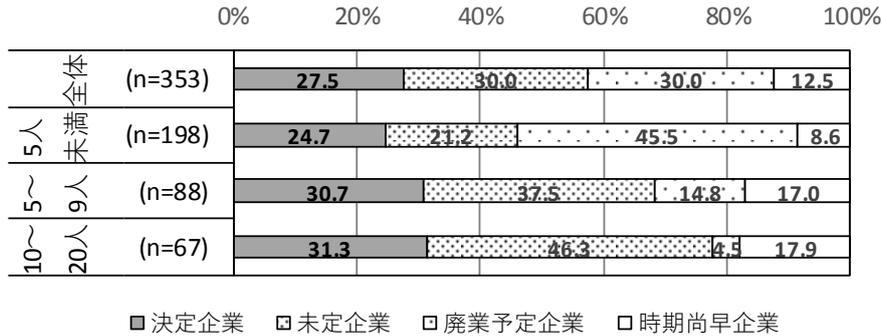
グループ	カテゴリ	件数	%
1.決定企業	後継者は決まっている(本人も承諾している)	97	27.2
2.未定企業	小計	107	30.1
	候補者はいるが、本人がまだ若い	28	7.9
	候補者はいるが、本人がまだ承諾していない	23	6.5
	候補者が複数おり、誰を選ぶか決めかねている	12	3.4
	候補者を探している	40	11.2
3.廃業予定企業	事業を売却するつもりである(後継者は不要)	4	1.1
4.時期尚早企業	自分の代で廃業するつもりである(後継者は不要)	108	30.3
	自分がまだ若いので、今は決める必要がない	44	12.4
	N(%ベース)	356	100.0

以下、「決定企業」「未定企業」「廃業予定企業」「時期尚早企業」の4つのグループに分けて分析を行う。

①規模別

- ✓ 規模が小さくなるほど「廃業予定企業」の比率が高い。
- ✓ 一方、「決定企業」「未定企業」「時期尚早企業」の比率は「5人未満」よりも「5~9人」や「10~20人以下」の方が高い。

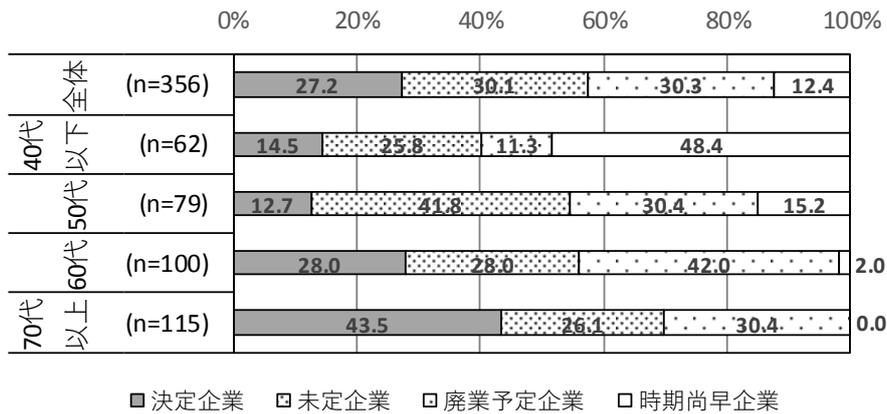
図 14 後継者の有無（規模別）



②代表者の年齢別

- ✓ 「決定企業」の比率は「40歳代以下」「50歳代」で低く、「60歳代」「70歳代以上」で高い。
- ✓ 「未定企業」の比率は「50歳代」(41.8%)で高い。「70歳代以上」でも「未定企業」(26.1%)が約1/4存在。
- ✓ 「時期尚早企業」の比率は「40歳代以下」(48.4%)で高い。
- ✓ 「廃業予定企業」の比率は「60歳代」(42.0%)で高い。

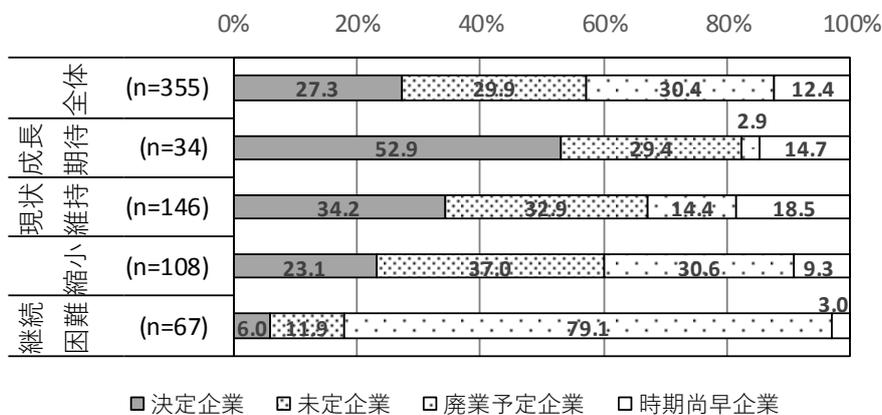
図 15 後継者の有無（代表者の年齢別）



③主力事業の将来性別

- ✓ 成長が期待できる企業は「決定企業」の比率が高く半数以上(52.9%)。
- ✓ 一方、継続が困難な企業は「廃業予定企業」の比率が高く約8割(79.1%)。

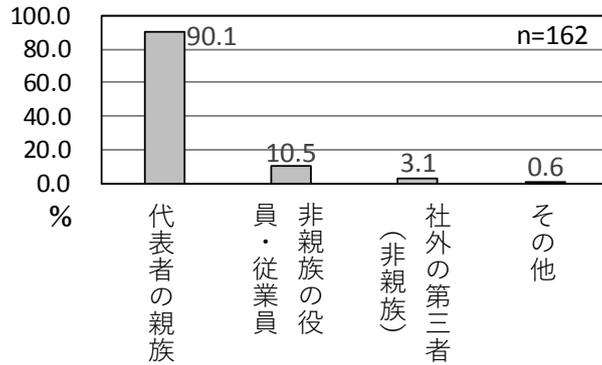
図 16 後継者の有無（主力事業の将来性別）



(5) 後継者の属性 (問 14)

- ✓ 後継者は「代表者の親族」が約 9 割 (90.1%) で、「非親族の役員・従業員」が約 1 割 (10.5%)。

図 17 後継者の属性 (複数回答)

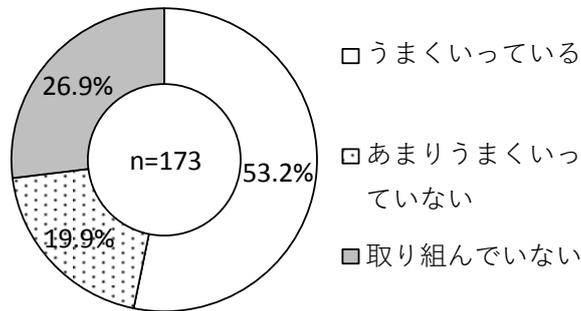


注：後継者が決定済みまたは候補者がいる企業が対象

(6) 後継者への事業承継の取り組み状況 (問 15)

- ✓ 後継者への事業承継に取り組んでいる企業は 73.1%。このうち取り組みが「うまくいっている」企業は 53.2%で「あまりうまくいない」企業は 19.9%。
- ✓ 一方、後継者が決定済みまたは候補者がいる企業であっても、事業承継に取り組んでいない企業も 26.9%存在。

図 18 後継者への事業承継の取り組み状況



注：後継者が決定済みまたは候補者がいる企業が対象

以上

【謝辞】 本調査にご協力を賜りました企業の皆さまに厚くお礼申し上げます。

Ⅲ 資料編 (単純集計表)

問1 従業員数 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	5人未満	206	55.8	56.3
2	5~9人	91	24.7	24.9
3	10~14人	44	11.9	12.0
4	15~20人	25	6.8	6.8
	無回答	3	0.8	
	N (%ベース)	369	100.0	366

問2 人材不足 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	不足している	119	32.2	32.9
2	不足していない	243	65.9	67.1
	無回答	7	1.9	
	N (%ベース)	369	100.0	362

問2 不足する人材の種類 (MA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	熟練技能者	54	45.4	49.1
2	若年技能者	77	64.7	70.0
3	営業	20	16.8	18.2
4	総務	5	4.2	4.5
5	その他	13	10.9	11.8
	無回答	9	7.6	
	N (%ベース)	119	100.0	110

【注】問2「不足している」のみ

問3 自社製品の有無 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	持っている	121	32.8	32.9
2	持っていない	247	66.9	67.1
	無回答	1	0.3	
	N (%ベース)	369	100.0	368

問4 新規事業の有無(過去3年間) (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	取り組んだ	84	22.8	22.9
2	取り組んでいないが、今後は取り組む予定	71	19.2	19.3
3	取り組んでいないし、今後も取り組む予定はない	212	57.5	57.8
	無回答	2	0.5	
	N (%ベース)	369	100.0	367

問5 独自の技術・製品の有無 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	産業財産権(特許、実用新案など)がある	25	6.8	6.8
2	産業財産権はないが、他社では真似のできない独自の技術・製品がある	58	15.7	15.8
3	独自ではないが、他社より優れた技術・製品がある	100	27.1	27.2
4	とくにない	184	49.9	50.1
	無回答	2	0.5	
	N (%ベース)	369	100.0	367

問6 技術・技能伝承の有無 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	取り組んでおり、うまくいっている	90	24.4	24.7
2	取り組んでいるが、あまりうまくいっていない	82	22.2	22.5
3	取り組んでいない(若手従業員がいない場合を含む)	192	52.0	52.7
	無回答	5	1.4	
	N (%ベース)	369	100.0	364

問7 上位1社への売上高の割合(過去1年間) (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	100%(1社のみ)	34	9.2	9.4
2	75%~100%未満	51	13.8	14.2
3	50%~75%未満	89	24.1	24.7
4	25%~50%未満	115	31.2	31.9
5	25%未満	71	19.2	19.7
	無回答	9	2.4	
	N (%ベース)	369	100.0	360

問8 新規顧客開拓の有無(過去3年間) (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	取り組んだ	154	41.7	42.0
2	取り組んでいないが、今後は取り組む予定	79	21.4	21.5
3	取り組んでいないし、今後も取り組む予定はない	134	36.3	36.5
	無回答	2	0.5	
	N (%ベース)	369	100.0	367

問9 売上高の動向(過去3年間) (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	増加傾向	68	18.4	18.5
2	ほぼ横ばい	162	43.9	44.0
3	減少傾向	138	37.4	37.5
	無回答	1	0.3	
	N (%ベース)	369	100.0	368

問10 主力事業の将来性(今後10年間) (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	成長が期待できる	35	9.5	9.6
2	成長は期待できないが、現状維持は可能	150	40.7	41.0
3	事業を継続することはできるが、今のままでは縮小してしまう	111	30.1	30.3
4	事業の継続は困難	70	19.0	19.1
	無回答	3	0.8	
	N (%ベース)	369	100.0	366

問11 代表者の年齢 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	40歳代以下	64	17.3	17.3
2	50歳代	84	22.8	22.8
3	60歳代	103	27.9	27.9
4	70歳代	102	27.6	27.6
5	80歳代以上	16	4.3	4.3
	無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	369	100.0	369

問12 創業何代目 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	1代目(創業者)	145	39.3	39.4
2	2代目以降	187	50.7	50.8
3	その他・わからない	36	9.8	9.8
	無回答	1	0.3	
	N (%ベース)	369	100.0	368

問12 創業何代目(2代目以降) (数量)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	% (無回答除く)
1	2代目	130	69.5	69.5
2	3代目	46	24.6	24.6
3	4代目	10	5.3	5.3
4	5代目以降	1	0.5	0.5
	無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	187	100.0	187

【注】問12「2代目以降」のみ

問13 後継者の有無

(SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	後継者は決まっている(本人も承諾している)	97	26.3	27.2
2	候補者はいるが、本人がまだ若い	28	7.6	7.9
3	候補者はいるが、本人がまだ承諾していない	23	6.2	6.5
4	候補者が複数おり、誰を選ぶか決めかねている	12	3.3	3.4
5	候補者を探している	40	10.8	11.2
6	自分の代で廃業するつもりである(後継者は不要)	108	29.3	30.3
7	事業を売却するつもりである(後継者は不要)	4	1.1	1.1
8	自分がまだ若いので、今は決める必要がない	44	11.9	12.4
	無回答	13	3.5	
	N (%ベース)	369	100	356

問14 後継者

(MA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	代表者の親族	146	84.4	90.1
2	非親族の役員・従業員	17	9.8	10.5
3	社外の第三者(非親族)	5	2.9	3.1
4	その他	1	0.6	0.6
	無回答	11	6.4	
	N (%ベース)	173	100.0	162

【注】問13「後継者(候補を含む)あり」または「無回答」のみ

問15 後継者への事業承継の取り組み

(SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	取り組んでおり、うまくいっている	83	48.0	53.2
2	取り組んでいるが、あまりうまくいっていない	31	17.9	19.9
3	取り組んでいない	42	24.3	26.9
	無回答	17	9.8	
	N (%ベース)	173	100.0	156

【注】問13「後継者(候補を含む)あり」または「無回答」のみ